

## ネパール大使館へチベット人の逮捕をやめるよう Fax・郵送しよう

日本語の要請文をお読みの上、英語で書かれた書面にサインし、  
以下まで Fax または郵送してください。  
E-mail よりも手間はかかりますが、Fax・郵送の方が効果的です。

駐日ネパール特命全権大使  
ガネシュ・ヨンザン・タマン閣下

親愛なる大使へ

先週来、チベット内外の世界各国で、中国政府と国連に対してチベットにおける人権状況改善への対応を求める抗議運動が行われていますが、この参加者に対してカトマンズで行われているネパール警察の対応を、私は深く憂慮しています。

テレビやニュースでは、ネパール国内、特に国連事務所、アメリカ大使館、中国大使館前で行われるチベット問題に対するデモへの弾圧が次々と報道されています。カトマンズの国連事務所前で、この問題への国連の介入と国際調査団派遣を求めて連日デモが行われ、そのチベット人参加者たちが警察官に激しく殴打され、逮捕状なしに大勢が拘束されているのを見ました。暴行を受けたチベット人には婦人や若い女性や子供、僧侶も数多くいました。

私はこの場面を見て、本当に悲しくてなりません。  
けが人も多く出ていて、重傷者が入院しているそうです。

彼らは暴動を起こしている訳ではありません。本来、ネパールではデモへの参加は犯罪ではないと聞きます。デモやストライキが日常茶飯事のネパールで、なぜチベット人はデモが許されないのでしょうか。おどろくべきことに、民主化を達成したはずのネパール政府に対し、中国政府がチベット解放運動を禁止するように注文をつけたとも聞きます(中国は世界中にそのような要請を出しています)。

私はネパールにも言論の自由があると信じています。  
閣下におかれましても、このように非民主的な警察や政府の対応を、世界が知ることをお望みではないのではないのでしょうか。

- ・チベット人の平和的な抗議活動に対する暴行をネパール警察にやめさせてください
- ・チベットの平和のための行動について、ネパール政府は許可を与えてください

この2点を私は閣下にお問い合わせする次第です。  
ネパールが平和な良き国であると思えるようにしてください。

敬具

送信先

FAX: 03-3705-8264

E-Mail: [embassy@nepal.co.jp](mailto:embassy@nepal.co.jp)

郵送:

ネパール大使館 〒158-0082 東京都世田谷区等々力 7-14-9

Embassy of Nepal, Tokyo  
7-14-9 Todoroki Setagaya-ku  
Tokyo 158-0082, Japan  
TEL: 03-3705-5558, 5559